

## 2013年度生

### [文化情報学部] 文化情報学科

中一種免(社会), 高一種免(地理歴史), 高一種免(公民)

中一種免(数学), 高一種免(数学), 高一種免(情報)

※ 中一種免(社会)は p. 119~122 を参照。

※ 高一種免(地理歴史)は p. 119~121, 123 を参照。

※ 高一種免(公民)は p. 119~121, 124 を参照。

※ 中一種免(数学), 高一種免(数学)とも p. 119~121, 125 を参照。

※ 高一種免(情報)は p. 119~121, 126 を参照。

第①欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)……………	p.119
第②欄(教職に関する科目)……………	p.120~121
第③欄(教科又は教職に関する科目)……………	
第④欄(教科に関する科目(必修・選択必修))……………	
第⑤欄(教科に関する科目(選 択))……………	
	社会…… p.122
	地理歴史…… p.123
	公民…… p.124
	数学…… p.125
	情報…… p.126

### [単位の履修方法]

	必要単位数					
	中一種免 (社会)	高一種免 (地理歴史)	高一種免 (公民)	中一種免 (数学)	高一種免 (数学)	高一種免 (情報)
第①欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)	9 or 11単位					
第②欄(教職に関する科目)	35単位	29単位		35単位	29単位	
第④欄(教科に関する科目(必修・選択必修))	30単位	22単位	20単位	22単位		22単位
上記単位に加え, 第②, ③, ④, ⑤欄より 選択		10単位	12単位	2単位	10単位	10単位
合 計	74or76単位	70or72単位	70or72単位	68or70単位	70or72単位	70or72単位

文化情報学科 中一種免(社会), 高一種免(地理歴史), 高一種免(公民), 中一種免(数学), 高一種免(数学), 高一種免(情報)  
日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作

第①欄	免許法施行規則に定める科目	本 学 基 準		
		科 目 名	単 位	履 修 方 法
第①欄	日本国憲法	日本国憲法	2	2単位必修
		憲法 1	2	
		憲法 2	2	
	体 育	スポーツ・パフォーマンス 1 *	1	必 修
		健康の科学 *	2	2単位必修
		スポーツの科学 *	2	
		スポーツと健康 *	2	
		トレーニングの科学 *	2	
		スポーツの心理 *	2	
	外国語コミュニケーション	コミュニケーションティブ・イングリッシュ 1 *	1	これら5科目から 2単位以上選択必修
		コミュニケーションティブ・イングリッシュ 2 *	1	
		プレ・イングリッシュ・プラクティクム *	4	
		イングリッシュ・プラクティクム1 *	4	
		イングリッシュ・プラクティクム2 *	4	
	情報機器の操作	プログラミング入門	2	2単位必修
プログラミング基礎		2		

\*は全学共通教養教育科目

2013年度生 文化情報学科 中一種免(社会), 高一種免(地理歴史), 高一種免(公民), 中一種免(数学), 高一種免(数学), 高一種免(情報)教職に関する科目, 教科又は教職に関する科目

	免許法施行規則に定める科目区分等		本学基準		
	科目	各科目に含める必要事項	授業科目	単位数	履修方法
第②欄 (教職に関する科目)	教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容(研修, 服務及び身分保障等を含む。) ・進路選択に資する各種の機会の提供等	教職概論	2	必修
	教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	必修
		・幼児, 児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児, 児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	発達と学習の心理学	2	必修
		・教育に関する社会的, 制度的又は経営的事項	学校経営と法規 教育社会学(1) 教育社会学(2)	2 2 2	1科目必修
			人権教育論	2	必修
	教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	教育課程論	2	必修
		・各教科の指導法	① 社会科・地理歴史科教育法	2	社会は①②③ 地歴は①⑤ 公民は②⑥ 社会と地歴は①②③⑤ 社会と公民は①②③⑥ 地歴と公民は①②⑤⑥ 社会と地歴と公民は①②③⑤⑥
			② 社会科・公民科教育法	2	
			③ 社会科教育法 1	2	
			④ 社会科教育法 2	2	
			⑤ 地理歴史科教育法	2	
			⑥ 公民科教育法	2	
	⑦ 教科教育法 A1 (数学)		2		
	⑧ 教科教育法 A2 (数学)		2	中一種免(数学)および中高両方の場合は⑦⑨⑩ 高一種免(数学)のみは⑨⑩	
	⑨ 教科教育法 B(数学)		2		
⑩ 教科教育法 C(数学)	2		高一種免情報は⑩⑫ が必修		
⑪ 教科教育法A(情報)	2				
⑫ 教科教育法B(情報)	2				
・道徳の指導法	※ 道徳教育の理論と実践	2	中一種免のみ 必修		
・特別活動の指導法	特別活動論	2	必修		
・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	視聴覚教育	2	選択		
	教育方法論	2	必修		
生徒指導, 教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法	2	必修	
	・進路指導の理論及び方法				
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談 学校カウンセリング	2 2	1科目必修	
教育実習		教育実習指導	1	必修	
		教育実習 A	2	中一種免および中高両方の場合「AとB」または「C」が必修, 高一種免のみは「B」が必修	
		教育実習 B	2		
		教育実習 C	4		
教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2	必修		
第③欄	教科又は教職に関する科目	※ 道徳教育の理論と実践	2	高一種免のみ選択	
		定量的データ分析演習	2	数学のみ選択	
		論理と数理	2		
		人間と文化	2	情報のみ選択	
		ことばの科学	2		

※「道徳教育の理論と実践」は中一種免では必修科目, 高一種免の場合は「教科又は教職に関する科目」の単位として算入されます。

\*「教科又は教職に関する科目」として認められる科目が教科によって違うのに注意すること。

[注]1. 取得しようとしている教科の教科教育法以外の教科教育法を修得しても, 免許・資格関係履修要項の「上記単位に加え, 第②, ③, ④, ⑤欄より選択」の欄には単位数として算入できないので注意して登録すること。

2. 中一種免と高一種免の両方の免許を取得しようとしている場合, 教育実習Cを履修することによって, 高一種免の第②欄の必要な単位数を2単位オーバーすることになるが, この2単位は免許・資格関係履修要項の「上記単位に加え, 第②, ③, ④, ⑤欄より選択」の欄の単位数には算入できないので注意して登録すること。

## 2013年度生 文化情報学科 教育実習条件科目について

中一種免(社会), 高一種免(地理歴史), 高一種免(公民), 中一種免(数学), 高一種免(数学), 高一種免(情報)

### 1. 教育実習の時期と期間

① 中学校教諭免許のみ または 中学校・高等学校教諭免許両方を取得する場合

イ. 「教育実習C」・・・ 4年次に3週間または4週間で課す実習校

ロ. 「教育実習A」と「教育実習B」・・・ 3年次・4年次それぞれ2週間の教育実習を課す実習校

(基本的には、イの4年次に実習を行う「教育実習C」になります。)

} イまたはロのいずれかの教育実習が必要です。

② 高等学校教諭免許のみを取得する場合

「教育実習B」・・・4年次に2週間の教育実習が必要です。

### 2. 教育実習条件科目

下欄の表の ○印の科目 および 指定された教科教育法が条件科目になります。

\* どの教科の免許を取得するか, 教育実習がどのタイプかを確かめて条件科目を確認してください。

\* 学部生の基準で年次を入れていますが 大学院生, 科目等履修生の場合も「教育実習A」、「教育実習B」、「教育実習C」を登録する前年度末までに必ず条件科目の単位を取得してください。教育実習を履修済みの学生が再度実習に行く場合の条件科目については、免許資格課程センター事務室に確認してください。

#### <教育実習条件科目>

		教職概論	教育原理	発達と学習の心理学	① 社会科・地理歴史科教育法 ② 社会科・公民科教育法 ③ 社会科教育法 1 ④ 地理歴史科教育法 ⑤ 公民科教育法 ⑥ 教科教育法 A1(数学) ⑦ 教科教育法 B(数学) ⑧ 教科教育法 C(数学) ⑨ 教科教育法 A(情報) ⑩ 教科教育法 B(情報)	教育実習 A	人権教育論
中一種のみ または 中一種・高一種 両方の免許を 取得する場合	イ 教育実習C 条件科目 (3年次末までに取得)	○	○	○	教育実習校が 中学校の場合で 社会は①②③, 数学は⑥⑦⑧ いずれか1科目, 高等学校の場合で 地理歴史は①④, 公民は②⑤ 数学は⑦⑧, 情報は⑨⑩の いずれか1科目		○
	ロ 教育実習A 条件科目 (2年次末までに取得)	○			教育実習が 社会の場合は①②③, 数学の場合は⑥の, いずれか1科目		
	教育実習B 条件科目 (3年次末までに取得)		○	○		○	○
高一種免許 のみを 取得する場合	教育実習B 条件科目 (3年次末までに取得)	○	○	○	教育実習が 地歴の場合は①④の, 公民の場合は②⑤の, 数学の場合は⑦⑧の, 情報の場合は⑨⑩の, いずれか1科目		○

※ 条件科目以外の教科教育法についても3年次末までに履修しておくことが望ましい。

[注]1. 教育実習の条件科目としては1科目以上(指定あるいはいずれか)必要。

2. 免許を取得するためには免許・資格関係履修要項の第②欄の教職に関する科目の履修方法に従ってそれぞれの教科に関するすべての教科教育法を修得しなければならないので、注意して登録すること。

3. 文化情報学部生については、「教育実習A」、「教育実習B」、「教育実習C」を登録する前年度末までに履修した「教職に関する科目」、「教科に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」(第②欄～第⑤欄)のGPAが2.0以上であることを条件とする。

上記以外にも教育実習を行うための履修資格(P. 14 V. 教育実習(2)履修資格)が記載されているので、確認すること。

2013年度生 文化情報学科 中一種免(社会) 教科に関する科目

		免許法施行規則に定める科目	科目名	単位	履修方法
第④欄	(必修・選択必修科目) 教科に関する科目	日本史 及び 外国史	日本文化史概説	4	必修
			東洋文化史概説(1)	2	
			東洋文化史概説(2)	2	
			西洋文化史概説(1)	2	
			西洋文化史概説(2)	2	
		地理学 (地誌を含む。)	人文地理学(1)	2	1科目 必修
			人文地理学(2)	2	
			地理学総論(1)	2	1科目 必修
			地理学総論(2)	2	
		地誌学	2	必修	
「法学, 政治学」	法学1 *	2	同一科目 4単位 必修		
	法学2 *	2			
	政治学1 *	2			
	政治学2 *	2			
「社会学, 経済学」	社会学概論	4	1科目 必修		
	経済原論	4			
「哲学, 倫理学, 宗教学」	哲学概論(1)	2	同一科目 4単位 必修		
	哲学概論(2)	2			
	倫理学概論(1)	2			
	倫理学概論(2)	2			
	宗教学概論(1)	2			
	宗教学概論(2)	2			
第⑤欄	教科(選択科目) に関する科目	現代文化概論	2	選択	
		日本文化史	2		
		文献講読	2		
		美術史学	2		
		古典文化論	2		
		歴史文化情報論	2		
		歴史文化情報概説	2		
		ジャパノロジー概論	2		
		歴史文化情報入門	2		
		比較文化論	2		
		現代社会論	2		
		ことばと文化	2		
		ことばと社会	2		
		社会調査入門	2		
		社会調査法	2		
		社会調査演習	2		

\*は全学共通教養教育科目

2013年度生 文化情報学科 高一種免(地理歴史) 教科に関する科目

		免許法施行規則に定める科目	科目名	単位	履修方法
第④欄	(必修・選択必修科目) 教科に関する科目	日本史	日本文化史概説	4	必修
		外国史	東洋文化史概説(1)	2	
			東洋文化史概説(2)	2	
			西洋文化史概説(1)	2	
			西洋文化史概説(2)	2	
		人文地理学 及び 自然地理学	人文地理学(1)	2	
人文地理学(2)	2				
地理学総論(1)	2				
地理学総論(2)	2				
地誌	地誌学	2			
第⑤欄	(選択科目) 教科に関する科目		現代文化概論	2	選択
			日本文化史	2	
			文献講読	2	
			美術史学	2	
			古典文化論	2	
			歴史文化情報論	2	
			歴史文化情報概説	2	
			ジャパノロジー概論	2	
			歴史文化情報入門	2	
			比較文化論	2	

2013年度生 文化情報学科 高一種免(公民) 教科に関する科目

		免許法施行規則に定める科目	科目名	単位	履修方法
第④欄	(必修・選択必修科目) 教科に関する科目	「法律学 (国際法を含む。), 政治学 (国際政治を含む。)」	法学1 *	2	同一科目 4単位以上 必修
			法学2 *	2	
			政治学1 *	2	
政治学2 *	2				
第④欄	(必修・選択必修科目) 教科に関する科目	「社会学, 経済学 (国際経済を含む。)」	社会学概論	4	1科目以上必修
			経済原論	4	
第④欄	(必修・選択必修科目) 教科に関する科目	「哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学」	哲学概論(1)	2	同一科目 4単位以上 必修
			哲学概論(2)	2	
			倫理学概論(1)	2	
			倫理学概論(2)	2	
			宗教学概論(1)	2	
			宗教学概論(2)	2	
			心理学概論(1)	2	
			心理学概論(2)	2	
第⑤欄	教科に関する科目(選択科目)		現代社会論	2	選 択
			ことばと文化	2	
			ことばと社会	2	
			社会調査入門	2	
			社会調査法	2	
			社会調査演習	2	
			文化と認知	2	
			認知科学入門	2	
			身体メディア論	2	
			表現文化論	2	
			認知科学実習	2	
			認知科学の方法	2	
			身体認知論	2	

※ 第④欄については合計20単位を取得すること。

\*は全学共通教養教育科目

2013年度生 文化情報学科 中一種免(数学)、高一種免(数学) 教科に関する科目

		免許法施行規則に定める科目	科目名	単位	履修方法
第④欄	教科に関する科目(必修・選択必修)	代 数 学	数学基礎 I 代数学	2 2	必 修
		幾 何 学	幾何学 I 幾何学 II	2 2	必 修
		解 析 学	現象と数理 I 現象と数理 II 数学基礎 II	2 2 2	必 修
		「確率論、統計学」	データサイエンス入門 データサイエンス基礎 確率・統計	2 2 2	必 修
		コンピュータ	データサイエンス入門演習	2	必 修
		第⑤欄	教科に関する科目(選択科目)		定量的データ分析
	数理モデル			2	
	時系列解析			2	
	数理統計 I			2	
	数理統計 II			2	
	定性的データ分析			2	
	定性的データ分析演習			2	
	決定理論			2	
	データサイエンス演習			2	
	数値計算			2	
	コンピュータと数学			2	

2013年度生 文化情報学科 高一種免(情報) 教科に関する科目

		免許法施行規則に定める科目	科目名	単位	履修方法
第④欄	教科に関する科目(必修・選択必修)	情報社会及び情報倫理	情報倫理	2	必修
			知的財産権	2	
			社会とコンピュータ	2	
		コンピュータ及び情報処理(実習を含む。)	情報処理演習	1	必修
			コンピュータの仕組み	2	
		情報システム(実習を含む。)	データベースシステム	2	必修
			e-ラーニング	2	
		情報通信ネットワーク(実習を含む。)	インターネット技術	2	必修
プログラミング応用	2				
マルチメディア表現及び技術(実習を含む。)	情報メディア実習	1	必修		
	ヒューマンコンピュータインタラクション	2	1科目 選択必修		
	情報メディア	2			
	情報と職業	情報と職業	2	必修	
第⑤欄	教科に関する科目(選択科目)		情報理論	2	選択
			情報と社会*	2	
			アルゴリズムとデータ構造	2	
			感覚・知覚論	2	
			認知システム論	2	
			情報アクセス技術	2	
			翻訳解析	2	
			コンピュータグラフィックス	2	

\*は全学共通教養教育科目